

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp

令和3年11月10日発行 第5号

◆第16回 国見地区文化祭

10月31日(日)に国見中学校体育館において第16回文化祭が開催されました。文化祭は2年ぶりの開催で、300名余の地区内の皆様が来場されました。文芸作品、手芸作品、団体の活動紹介、小中学校の団体作品など36個人団体の作品が展示されました。また、焼きそば、炊き込みご飯、さざえご飯の食品やワタリグラス、しの屋などの物品の出店もあり、国見地区にも久しぶりの賑いが見られました。今年は地域の伝承文化である各町内の神楽の動画放映や「まんじゅうまき」の再現、国見地区



出身の講師による「ふくい県民衛星」の記念講演等、新たな試みもありました。来場された方々から「例年より盛況だった」や「会場の天井が高く、広くてゆったりしていてよかった」といった感想が寄せられました。今回の開催にあたり、出展・出店頂いた皆様、ならびに企画運営にご協力を頂いた実行委員の皆様、紙面を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

◆歩こう会

10月17日(日)に実年会の会員相互の健康増進と親睦を目的とした「歩こう会」が開催されました。この日は、風が強く、小雨の混じるあいにくのコンディションでしたが、18名の参加者は、全員ゴールの鷹巣公民館に到着しました。参加者からは「雨風で寒かったが、無事ゴールできて嬉しかった。」との声が聞かれました。



◆川西ブロック運審^{※1}・公民館合同研修会



10月12日(火)10時30分から、橐体育館において、川西ブロック運審・公民館合同研修会が開催されました。国見地区からは、水上運審委員長他3名が出席しました。「なぜ、今SDGs^{※2}か?」と題して講演が行われました。清明公民館の中川英治主事が清明公民館で行われているSDGsの取組事例を紹介しながら、SDGsについて解説しました。今後

は、国見地区においてもSDGsの取組の必要性を実感しました。

※1 運審 公民館運営審議会の略称

※2 SDG 持続可能な開発目標を意味し、エスディーズと発音する



◆国見まもる君除幕式

国見小学校の前の国道305号線に立っているお巡りさん像が老朽化したため、交通安全協会の役員さん達が修理を行っていました。その修理が完成し、10月21日(水)10時40分から国見小学校児童30名が参加して除幕式が行われました。今まではこの像には名前がありませんでしたが、児童達により、「国見まもる」と命名されました。この名前には、「国見を守る」と「国を見守る」という二つの意味が込められているとのことでした。これからも、未永く小学校児童を、



そして国見地区の皆様も見守ってもらえるよう祈念します。



◆健康教室

10月13日(水)から15日(金)にかけて、各町内のシルバー喫茶の時間に、福井市健康管理センターの山田保健師を講師に迎えて健康教室を開催しました。79名が参加し、国見地区では高血圧の高齢者は60%で、福井市平均の40%と比較して高いとのことでした。最後に100才体操をして終了しました。



◆福井市西地区まちづくり協議会

令和3年10月21日(木)、殿下公民館にて福井市西地区まちづくり協議会の役員会が開催され、本年度の後半の事業の進め方が協議されました。コロナ渦の影響で上半期のほとんどの事業の開催が見送られていましたが、コロナの状況を見ながら、できるだけ積極的に下半期の事業を実施していくことになり、三地区合同の清掃活動や、女性・親子事業(12月11日(日)予定)等について協議されました。この協議会は、国見、越廼、殿下の三地区のまちづくり協議会が連携して事業を進めることにより、より大きな運動として地域の活性化に繋がると、約6年前に設立されたものです。

◆今後開催予定のイベント

★東海北陸 公民館大会	★地区新成人の つどい
11月11日(木) ～12(金)	令和4年 1月9日(日)
フェニックスプラザ 国際交流会館	国見公民館

県・市へ要望していた補修、次々と終了



防災倉庫の腐食箇所を補修



白浜公園の傾いたフェンスを補修



大丹生町のアスファルト舗装を補修